

株主・投資家の皆さまにおかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は小田急グループに対するご愛顧を賜り、厚く御礼を申し上げます。

第95期上半期の業績及び当社グループにおける取組みにつきましてご報告申し上げます。

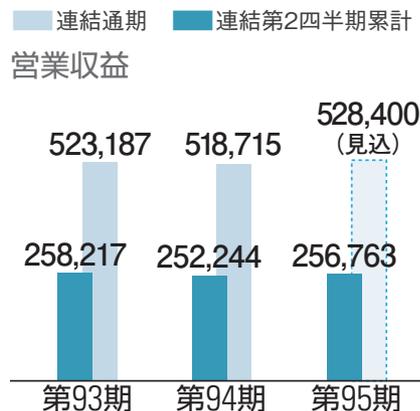
取締役社長 山木利満



経営理念

小田急グループは、お客さまの
「かけがえのない^{とき}時間」と「ゆたかなくらし」
の実現に貢献します。

連結業績ハイライト (単位：百万円)



第95期第2四半期連結決算の概要

営業収益は2,567億6千3百万円と、前年同期に比べ45億1千8百万円の増加(前年同期比1.8%増)となりました。

これに伴い、営業利益は288億2千1百万円と、前年同期に比べ16億2千9百万円の増加(前年同期比6.0%増)、経常利益は267億1百万円と、前年同期に比べ17億3千8百万円の増加(前年同期比7.0%増)となりました。

一方、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては、特別利益の減少等により175億7千1百万円と、前年同期に比べ4億5千万円の減少(前年同期比2.5%減)となりました。

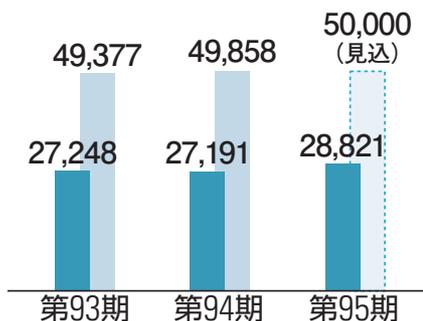
第95期の見通し

当期の連結業績予想につきましては、第2四半期までの業績等を踏まえ、平成27年4月30日に公表いたしました業績予想を変更しております。

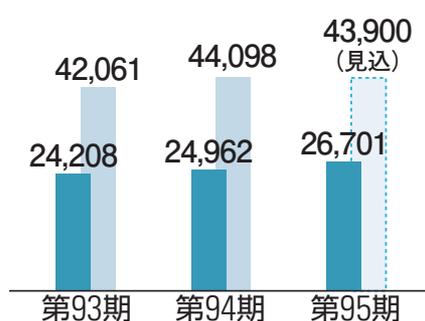
運輸業やその他の事業において、箱根大涌谷周辺の噴火警戒レベル引上げの影響を織り込むほか、流通業における小田急百貨店町田店及び藤沢店の売上が想定を下回ることを見込むことなどから、営業収益は5,284億円(前期比1.9%増)と、従来予想から93億円下方修正しております。

これに伴い、営業利益につきましては500億円(前期比0.3%増)と、従来予想から10億円下方修正したほか、経常利益につきましても439億円(前期比0.4%減)と、従来予想から6億円下方修正しております。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては272億円(前期比9.8%減)と、前回公表いたしました業績予想を変更しておりません。

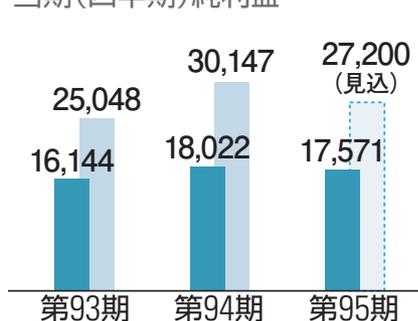
営業利益



経常利益



親会社株主に帰属する 当期(四半期)純利益*



※連結財務諸表に関する会計基準の改正により、「当期(四半期)純利益」から「親会社株主に帰属する当期(四半期)純利益」に表示変更